



報道関係者 各位

令和2年3月19日  
名取市総務部財政課

## 令和元年度2月追加補正予算（第9号）（案）について

現在開催されております名取市市議会定例会において、別紙概要のとおり追加で補正予算を提出することになりましたので、その旨を公表します。

### 記

1 提出日 令和2年3月23日（月）

2 主な内容

- 国が公表した「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策（第2弾）」等を踏まえた感染症の拡大対策（経営環境変化対策資金保証料補助金の創設、学校休業対応、各種衛生用品の整備 等）
- 「経営環境変化対策資金保証料補助金」として、新型コロナウイルス感染症の拡大により、経営や資金繰りに影響を受けた中小企業者がセーフティネット保証制度融資などを利用する際に、保証料を補助する仕組みを創設。
- 国の補正予算に計上された「GIGAスクール構想の実現」（1人1台の学習用PC端末の整備）に向けた校内LAN等の整備

3 問合せ先

名取市総務部財政課財政係（022 - 724 - 7155）

## 令和元年度 2 月追加補正予算(第 9 号)(案)の概要

令和 2 年 3 月 名 取 市
---------------------

### ■ 一般会計(第 9 号)

#### 【震災関連事業】

- 「東日本大震災復興交付金」について、第26回復興交付金交付可能額通知を受けたことに伴い、東日本大震災復興交付金基金積立金を増額した。〔予算額: 737,393 千円〕

#### 【通常事業】

- 令和元年度の国の補正予算に計上された「GIGAスクール構想の実現」に向けた取組として、今後、1人1台の学習用PC端末を年次的に整備していくに当たり、新たに校内LAN整備等委託料を措置した。〔予算額: 167,000 千円〕
- 国が3月10日に公表した「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策(第2弾)」等を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の拡大対策として緊急に予算化が必要な事業費を追加した。〔予算額: 81,105 千円〕

- 補正措置により予算規模は下記のとおりとなる。

区 分	補正前	補正額	補正後	割合
震災関連事業	10,335,336 千円	737,393 千円	11,072,729 千円	26.2%
通常事業	31,002,728 千円	259,114 千円	31,261,842 千円	73.8%
合 計	41,338,064 千円	996,507 千円	42,334,571 千円	100%

- 補正措置の財源は、国庫支出金(871,708千円)、県支出金(10,883千円)、繰入金(29,716千円)、市債(84,200千円)により措置。

### <主な事業>

#### I 震災関連事業

##### 震災復興事業

事業等の名称	補正額 (千円)	備 考
東日本大震災復興交付金基金積立金	737,393	

## Ⅱ 通常事業

### 1 民生費

事業等の名称	補正額 (千円)	備 考
新型コロナウイルス感染症予防のための各種衛生用品等の整備	36,620	〔新型コロナウイルス感染症関連〕 保育所、児童センター等児童福祉施設分
放課後等デイサービス給付費	10,763	〔新型コロナウイルス感染症関連〕 学校の臨時休業に伴う利用時間の延長対応
児童センター指定管理料	1,071	〔新型コロナウイルス感染症関連〕 学校の臨時休業に伴う利用時間の延長対応

### 2 衛生費

事業等の名称	補正額 (千円)	備 考
新型コロナウイルス感染症予防のための各種衛生用品等の整備	1,500	〔新型コロナウイルス感染症関連〕 保健センター分

### 3 商工費

事業等の名称	補正額 (千円)	備 考
経営環境変化対策資金保証料補助金	30,000	〔新型コロナウイルス感染症関連〕 経営や資金繰りに影響を受けた中小企業者がセーフティネット保証4号、保証5号等を利用する際の保証料を上限50万円まで補助

### 4 消防費

事業等の名称	補正額 (千円)	備 考
新型コロナウイルス感染症予防のための各種衛生用品等の整備	700	〔新型コロナウイルス感染症関連〕 消防・救急対応分

### 5 教育費

事業等の名称	補正額 (千円)	備 考
校内LAN整備等委託料	167,000	〔GIGAスクール構想関連〕
文化会館使用料還付金	451	〔新型コロナウイルス感染症関連〕 施設の利用自粛要請等に伴う使用料還付金